

中学生にすすめる 50 冊





『中学生にすすめる50冊』をお届けします

鹿児島市立図書館では、「中学生のみなさんにもっと読書に親しんでほしい」という願いを込め、鹿児島市内の中学校の先生や学校図書館司書と協力して「中学生にすすめる50冊」を作成しました。



中学生の今だからこそ、心の底から楽しめる本があるかもしれません。また、本をとおして、自分と同じようなことを考えたり、悩んだりしている主人公に出会えるかもしれません。

おもしろい本に一冊でも出会えると、不思議なほどもっと本を読みたいと思えるようになるものです。中学生のみなさんが読むのにぴったりの50冊を選んでいます。お気に入りの本に出会うためのきっかけにしてください。

【図書館ホームページ QRコード】

鹿児島市立図書館の最新情報を知りたいときや蔵書検索を行いたいときなどは、図書館ホームページをご利用ください。



中学生にすすめる 50 冊

★は中学生に人気の本

| 番号 | 書名 | 作者 | 出版社 |
|----|--------------------------------------|--|------------------|
| 1 | 中村桂子コレクション いのち愛づる生命誌Ⅴ あそぶ 12歳の生命誌 | 中村桂子/著 養老孟司/解説 | 藤原書店 |
| 2 | あのころはフリードリヒがいた | ハンス・ペーター・リヒター/著 上田真而子/訳 岩淵慶造 /イラスト | 岩波書店 |
| 3 | かがみの孤城 | 辻村深月/著 | ポプラ社 |
| 4 | 君が夏を走らせる | 瀬尾まいこ/著 | 新潮社 |
| 5 | 君だけのシネマ | 高田由紀子/作 pon-marsh/絵 | PHP研究所 |
| 6 | 逆ソクラテス | 伊坂幸太郎/著 | 集英社 |
| 7 | 獣の奏者 | 上橋菜穂子/著 | 講談社 |
| 8 | コイコワレ | 乾ルカ/著 | 中央公論新社 |
| 9 | ★「54字の物語」シリーズ | 氏田雄介/作 佐藤おどり・武田侑大/絵 | PHP研究所 |
| 10 | ★「5分後に意外な結末」シリーズ | 桃戸ハル ほか/編・著 usi/絵 | 学研プラス |
| 11 | 14歳、明日の時間割 | 鈴木るりか/著 | 小学館 |
| 12 | すべらない同盟 | にかいどう青/作 北村みなみ/絵 | 講談社 |
| 13 | ただいま神様当番 | 青山美智子/著 | 宝島社 |
| 14 | 泣くな研修医 | 中山祐次郎/著 | 幻冬舎 |
| 15 | ナミヤ雑貨店の奇蹟 | 東野圭吾/著 | KADOKAWA |
| 16 | 僕には世界がふたつある | ニール・シャスタマン/著 金原瑞人・西田佳子/訳 | 集英社 |
| 17 | 窓 | 小手鞠るい/作 | 小学館 |
| 18 | moja | 吉田桃子/著 | 講談社 |
| 19 | よろこびの歌 | 宮下奈都/著 | 実業之日本社 |
| 20 | ★小説 弱虫ペダル | 渡辺航/原作 輔老心/ノベライズ | 岩崎書店 |
| 21 | Wonder ワンダー | R・J・パラシオ/作 中井はるの/訳 | ほるぷ出版 |
| 22 | なんのために学ぶのか | 池上彰/著 | SBクリエイティブ |
| 23 | 「手紙屋」～螢雪篇 | 喜多川泰/著 | ディスクヴァー・トゥエンティーン |
| 24 | 泣いたあとは、新しい靴をはこう。 | 日本ペンクラブ/編 | ポプラ社 |
| 25 | 令和を生きていくときに考えてほしいこと 心にひびく道徳教科書の物語 | 学研プラス/編 | 学研プラス |

| 番号 | 書名 | 作者 | 出版社 |
|----|---|-----------------------------------|-----------|
| 26 | この世界の片隅に | こうの史代/著 蒔田陽平/ノベライズ | 双葉社 |
| 27 | 永井隆 一平和を祈り愛に生きた医師- | 中井俊巳/著 | 童心社 |
| 28 | 14歳で“おっちゃん”と出会ってから、15年考えつづけてやっと見つけた「働く意味」 | 川口加奈/著 | ダイヤモンド社 |
| 29 | ハーネスをはずして 北海道盲導犬協会の老犬ホームのこと | 辻惠子/著 | あすなろ書房 |
| 30 | ふるさとて呼んでもいいですか 6歳で「移民」になった私の物語 | ナディ/著 山口元一/解説 | 大月書店 |
| 31 | ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー | ブレイディみかこ/著 | 新潮社 |
| 32 | 生き物が大人になるまで 「成長」をめぐる生物学 | 稻垣栄洋/著 | 大和書房 |
| 33 | この数学、いったいいつ使うことになるの? | Hal Saunders/著 森園子・猪飼輝子・二宮智子/訳 | 共立出版 |
| 34 | ★ジュニア空想科学読本 | 柳田理科雄/作 藤嶋マル/絵 | KADOKAWA |
| 35 | すごいぞ！はたらく知財 14歳からの知的財産入門 | 内田朋子・萩原理史・田口壯輔・島林秀行/著 桑野雄一郎/監修 | 晶文社 |
| 36 | 世界を変えた60人の偉人たち 新しい時代を拓いたテクノロジー | 東京電機大学/編 | 東京電機大学出版局 |
| 37 | 虹色のチョーク 働く幸せを実現した町工場の奇跡 | 小松成美/著 | 幻冬舎 |
| 38 | 捨てられる食べものたち 食品ロス問題がわかる本 | 井出留美/著 | 旬報社 |
| 39 | はかりきれない世界の単位 | 米澤敬/著 日下明/イラスト | 創元社 |
| 40 | ことばのかたち | おーなり由子/作 | 講談社 |
| 41 | スカートはかなきゃダメですか？ | 名取寛人/著 マット和子/絵 | 理論社 |
| 42 | パラアスリート | 山田清機/著 | PHP研究所 |
| 43 | ことばハンター 国語辞典はこうつくる | 飯間浩明/著 | ポプラ社 |
| 44 | 翻訳できない世界のことば | エラ・フランシス・サンダース/著 前田まゆみ/訳 | 創元社 |
| 45 | へいわとせんそう | たにかわしゅんたろう/ぶん Noritake/え | ブロンズ新社 |
| 46 | 鹿児島あるある | 清水照美/著 濑川淳/画 | TOブックス |
| 47 | 近代日本を拓いた薩摩の二十傑 | 原口泉/著 大寺聰/イラスト | 燦爛舎 |
| 48 | 孤愁の岸 | 杉本苑子/著 | 講談社 |
| 49 | 写真でつづる アマミノクロウサギの暮らしぶり | 勝廣光/写真・文 | 南方新社 |
| 50 | 天璋院篤姫 | 宮尾登美子/著 | 講談社 |

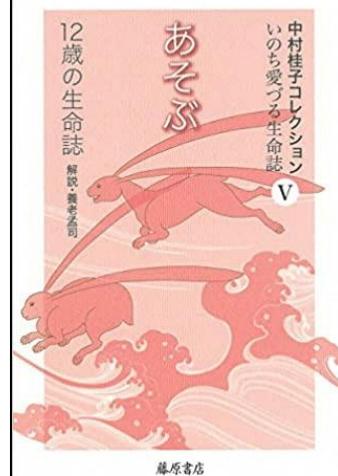
1

中村桂子コレクション いのち愛づる生命誌V

あそぶ 12歳の生命誌

中村桂子/著
養老孟司/解説

藤原書店



「生命誌」という新しい学問をけん引する、生命科学の第一人者によって書かれた本です。

情報技術、科学技術の革新が目覚ましい現代において、その技術を使う人間が「いのち」や「よりよく生きる」ことを考える大切さがつづられています。

「生命誌」は、生きものの歴史と関係を読み解く新しい知として、筆者が創出した学問分野です。「かけがえのない、みんなのいのちを大切にしましょう」と顕微鏡をとおして、筆者は優しく、温かく私たちに語りかけています。

2

あのころはフリードリヒがいた

ハンス・ペーター・リヒター/著
上田真而子/訳 岩淵慶造 /イラスト

岩波書店

あのころは
フリードリヒがいた

ハンス・ペーター・リヒター作
上田真而子訳



ヒトラー政権下におけるドイツ。ごく普通の人々の日常が戦争の色に少しずつ染まっていく様子が、一人のドイツ人少年の視点で克明に描かれます。

想像してください。ある日、突然、理不尽な理由でその席に座ることをあなただけが拒まれたとしたら。この小説を読むと、日常の差別や理不尽を放置することの恐ろしさや、他者を信じ、理解し合おうとする心の尊さについて考えさせられます。

衝撃的な結末に、「なぜこんなことに?」、「もし自分がそこにいたら?」と自問せずにはいられません。

3

かがみの孤城

辻村深月/著

ポプラ社



2018年本屋大賞受賞作。

学校で居場所をなくし、閉じこもっていた中学生こころの目の前で、部屋の鏡が突然光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先にあったのは、城のような不思議な建物。そこには似た境遇の7人が集められていた。

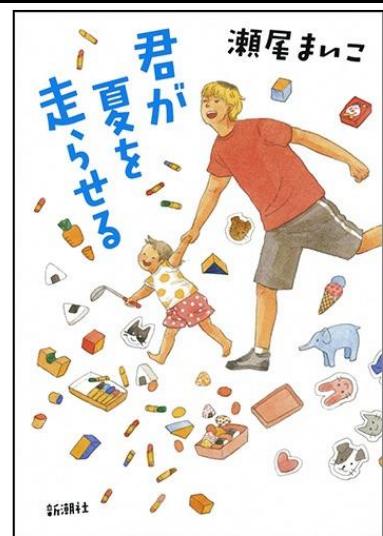
鏡の中の異世界というだけでわくわくしますが、様々なしきけも。すべての謎が明らかになるとき、驚きとともに大きな感動に包まれます。鏡の中での出会いをきっかけに生まれた絆や成長していく姿に共感し、応援したくなります。生きづらさを抱える人に勇気を与える一冊。この作品で辻村深月にはまること間違いないなし！

4

君が夏を走らせる

瀬尾まいこ/著

新潮社



『あと少し、もう少し』で中学校駅伝2区を走った大田君が主人公。努力する喜びを知り、高校へ進学したものの、そこはほぼやる気ゼロの不良集団。しかし、ある日転機が訪れます。

先輩の奥さんが入院する1か月の間、1歳10か月の鈴香の面倒をみることに。毎日泣きわめく鈴香を前に途方にくれますが、昼ご飯を作りするなどして、次第に距離を縮めます。

悪ガキだけど料理上手で、実は面倒見のいい大田君とリアルでかわいい鈴香の魅力あふれる一冊。

5

君だけのシネマ

高田由紀子/作
pon-marsh/絵

PHP研究所



「私の好き……は、お母さんの好き、だったの。全部」

中学受験に失敗し、友達も失った史織が、父の単身赴任先の佐渡島へ転校するところから物語は始まります。「風のシネマ」という映画館で出会ったクラスメイトたち。彼らのやりたいことに励む姿に圧倒された史織は、自分が空っぽなことに気がつきます。

過干渉な母親との関係に悩み苦しみますが、「風のシネマ」のお手伝いをする中で、自分だけの「好き」を発見していきます。

6

逆ソクラ特斯

伊坂幸太郎/著

集英社



小学校が物語の舞台。数ある伊坂幸太郎の作品の中では、明快さと爽快さにおいてひときわ目を引きます。

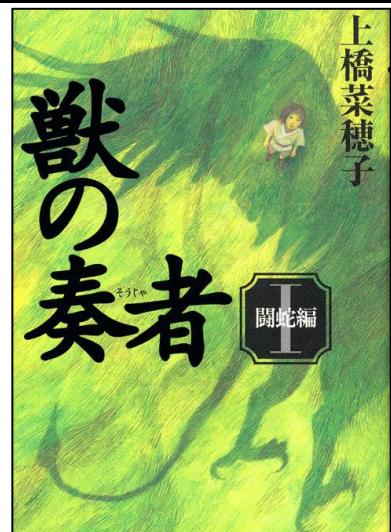
5編どの作品を読んでも、読み終わった後、心に思いがあふれていることに気付かされます。何気ない会話も、深みのある一言も、いつまでも心に残る作品です。

人間同士のつながりや力関係を改めて考えさせられる魅力的な一冊です。

獣の奏者

上橋菜穂子/著

講談社



国際アンデルセン賞作家が壮大なスケールで描く、漫画・アニメ化もされた異世界ファンタジー決定版。

「^なけっして人に馴れない、また馴らしてはいけない獣」とともに生きる宿命を背負った少女エリンの物語。

〈I 闘蛇編〉、〈II 王獣編〉で人と獣の物語。その続編として〈III 探求編〉、〈IV 完結編〉では、人と獣たちの歴史が描かれています。

においや色など鮮明に描写され、五感で物語全体を味わうことができ、どんどんその世界に引き込まれていきます。

8

コイコワレ

乾ルカ/著

中央公論新社



どうしてもそりが合わない……あなたはそんな相手と出会ったことはありますか？

青い目の少女清子にとって、野生児リツはそういう相手でした。

時代は太平洋戦争末期。集団疎開先で出会ったふたりの魂は、もどかしいほどに反発し合います。生きづらさを感じ、時代に翻弄されながらも、懸命に生きるふたりの物語。

大切な人を想う切ない気持ち、抑えきれない感情、葛藤を繰り返す今だからこそ読んでほしい一冊です。

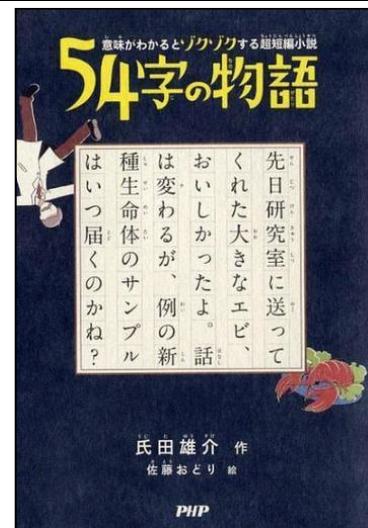
9

「54字の物語」シリーズ

★中学生に人気

氏田雄介/作
佐藤おどり・武田侑大/絵

PHP研究所



朝読書の本選びに迷うことがありませんか？
「長文や物語が苦手だ」と感じる人もいると思
います。そんな人にぜひ読んでほしいのがこの
本です。

様々な書き手による54字で集められたこの本
は、まるで暗号のようなワクワクする超短編小
説集です。一度読んだだけではつかみきれない
内容が、解説についているタイトルを見ると、
「あっ！なるほど」と、読書とはまた違う樂し
みをきっと味わうことができるでしょう。

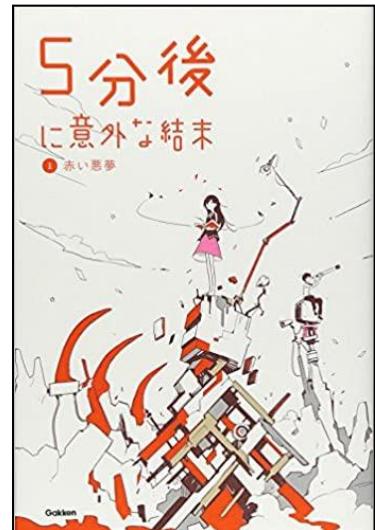
10

「5分後に意外な結末」シリーズ

★中学生に人気

桃戸ハル ほか/編・著
u s i /絵

学研プラス



この本は「5分後に意外な結末」、「5分後に思わず涙」、「5分後に恋の結末」など、恐怖・笑い・感動・ミステリーなどのシリーズがあり、小・中学生を中心に大変人気があります。

「5分後にどうなるのだろう？」と想像しながら読み進めていくと、最後の意外な結末にびっくり……。

全編短編になっているため、朝読書の15分間でも1話を読み終えることができます。

11

14歳、明日の時間割

鈴木るりか/著

小学館



14歳でデビューした著者の第2弾、中学校を舞台にした短編集です。空気をよまない両親との笑いのあるエピソードや投稿歴20年の作家志望の国語の先生とのやり取りをとおして、自分の将来を考える1時間目の国語。同じ家庭科クラブの少年の抱える家庭の事情に切なくなる2時間目の家庭科。マラソンが苦手な少女の決意と、生を全うしようとしている祖父の凜とした心に背中を押される気がする体育の時間。

分かってもらえない悩みや劣等感、親との苦しい関係など、共感できる等身大の中学生の苦悩、笑い、絆、友情が生き生きと書かれています。

12

すべらない同盟

にかいどう青/作
北村みなみ/絵

講談社



イケてる系のレオは、浮いている転校生ケイのお世話を先生から頼まれる。そこで、レオは文化祭でケイと漫才をすることにした。漫才が面白ければ、ケイの立ち位置もかわってくるかも！そう思って、始めたけれど……。

思春期って大人が思っているより複雑で難しいって思っていませんか？しがらみだってあるし、時には胸がヒリヒリすることも……。

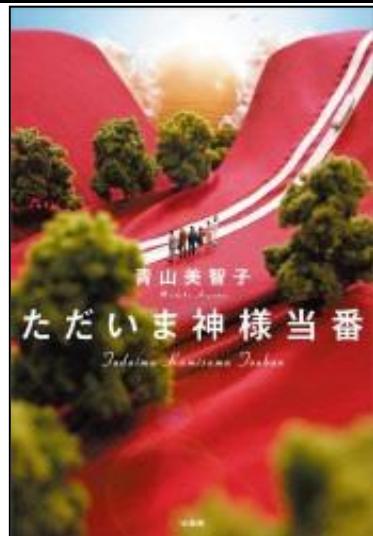
軽快な文章で書かれたリアルな日常は、共感を覚えるでしょう。二度読みしたくなるお薦めの本です。

13

ただいま神様当番

青山美智子/著

宝島社



この物語の主人公5人の共通点は、毎朝同じ時間のバスに乗ることと、ある日左腕に「神様当番」という文字が並んでいたこと。

突然目の前に現れた神様の願いごとを叶えてあげないと、腕の文字は消えないらしいのです。それぞれ悩みを抱える5人は、神様に振り回されつつも、大切なことに気付いていきます。神様の願いごとは、彼らの「本当の願い」でもあるのです。

勇気を出して一歩踏み出す主人公たちの姿は、読者を前向きな気持ちにさせてくれます。

泣くな研修医

中山祐次郎/著

幻冬舎



大学を卒業したばかりの新人研修医が、人の命と係わる日常に必死に向き合い奮闘する姿が描かれています。

自分の無力を実感し、葛藤しながらも、医師という職業に誠実に向き合う純粋な心とまっすぐな姿に心が熱くなります。

また、命の大切さ、死との向き合い方も考えさせられます。

主人公の雨野先生が鹿児島出身という設定で、鹿児島の描写も出てくるため、親しみやすく読みやすい作品です。

15

ナミヤ雑貨店の奇蹟

東野圭吾/著

KADOKAWA



悪事を働いた3人が逃げ込んだ古い家。そこはかつて悩み相談を請け負っていた雑貨店でした。

廃業しているはずの店内に、突然シャッターの郵便口から悩み相談の手紙が落ちてきます。3人は戸惑いながらも当時の店主・浪矢雄治に代わって返事を書くことに……。

次第に明らかになる雑貨店の秘密と、ある児童養護施設との関係。悩める人々を救ってきた雑貨店は、最後に再び奇蹟を起こせるのでしょうか。

時空を超えて交わされる手紙交換に心が温まる感動作です。

僕には世界がふたつある

ニール・シャスタマン/著
金原瑞人・西田佳子/訳

集英社



難解で手ごわい本です。

それはきっと、足を踏み入れたことのない精神世界を漂う物語だから。

けれど、精神疾患をもつ主人公のケイダンは、この難解な幻想の世界をもちながら現実世界を生きていく術を身に付けなくてはなりません。それには医学的・化学的方法と、そして何より愛情がかなめであることに気付かされます。

そして何度も読んで気付くのです。ふたつめの世界を覗く勇気が必要なのは、読んでいる自分なのだと。

この難解な外国文学を読破した時、新しい目をもつ自分にきっと会えるでしょう。

窓

小手鞠るい/作

小学館



ある日届いた外国からの荷物は、窓香が幼い頃、家族と別れてジャーナリストを目指していた母が、亡くなる前に残した1冊のノートでした。そこには、紛争地や難民の子どもたちの様子とともに、窓香へのあふれるような愛情が書きつづられていました。

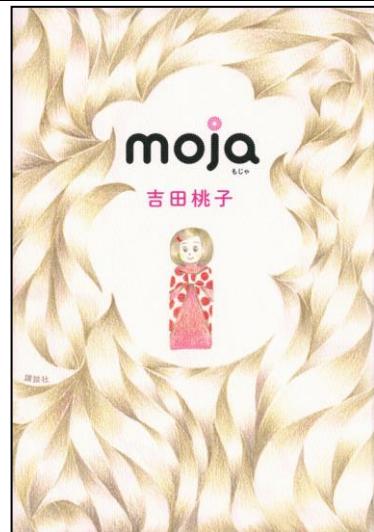
窓香は、母と対話するようにノートを読み、今まで知らなかつたいろいろなことを知っていきます。同時に、この本を読むみなさんも、このノートから多くのことを考えさせられるのではないかでしょうか。

18

moja

吉田桃子/著

講談社



「コンプレックス」がない人なんて、世の中にいるのでしょうか？

コンプレックスは、自分では耐えられないくらいに嫌なのですが、他人にとってはチャーミングで、その人の魅力にも見える不思議な大問題。

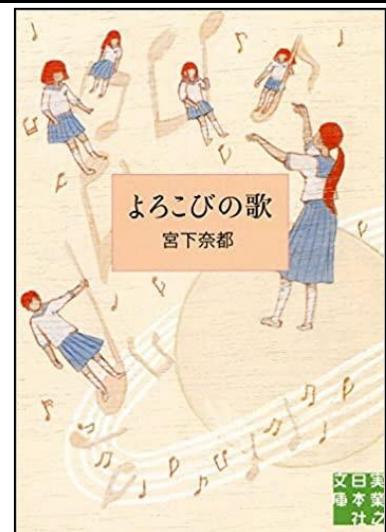
主人公の理沙の悩みは毛深いこと。小学生のときに毛深いことから「もじゅ」とからかわれてから、夏でも長袖、プールの授業は欠席と徹底抗戦しますが……。

19

よろこびの歌

宮下奈都/著

実業之日本社



様々な事情で新設の私立女子高校に入学してきた6人の高校生たち。

心に葛藤があり、なかなか自分をさらけ出せないでいた彼女たちでしたが、合唱をきっかけにお互いの関係が変わり、自分自身の気持ちにも折り合いをつけていきます。その繊細な心の変化の様子がとても丁寧に描かれていて、読み進めるうちに自分の心のわだかまりも解けていくような、すがすがしい気持ちになれる作品です。

20

小説 弱虫ペダル

★中学生に人気

渡辺航/原作
輔老心/ノベライズ

岩崎書店



小野田坂道は、小学校の時からママチャリで90km先の秋葉原に通うアニメとゲーム好きの高校1年生。今泉俊輔・鳴子章吉との出会いが坂道を自転車競技部へと導きます。自転車はママチャリ、知識・経験ゼロで高速回転だけが武器の坂道ですが、1年生ウェルカム対抗レース・個人練習・過酷な合宿を経て、インターハイのメンバーに選ばれるまでに成長します。

ふだん本を読まない人でも、ワクワク感たっぷりの展開に読破間違いなし！

21

Wonder ワンダー

R・J・パラシオ/作
中井はるの/訳

ほるぷ出版



主人公オーガストは、生まれつき顔に障害があり、27回もの手術を繰り返してきました。10歳になって初めて学校に通うことになるも、他とは違う顔をしたオーガストをみんな怖がり、「病気がうつる」と避けられてしまいます。しかし、頭がよくユーモアのセンスがあるオーガストは、次第に周りに認められていきます。

どんな状況に置かれても、強い心をもち続けるオーガストの魅力に、物語の登場人物たちも、読者も、どんどんひかれていきます。様々な登場人物の視点から語られる繊細な心理描写が、読み手の心をときには激しく打ち、ときに優しく包み込んでくれます。

22

なんのために学ぶのか

池上彰/著

SBクリエイティブ



中学生なら一度はもつであろう疑問「なんのために勉強しなくてはならないのか？」に対して、テレビでも大活躍の池上彰さんが自身の経験も踏まえながら答えています。高校までの「学び」と大学からの「学び」の違い、ものごとを批判的に考察することの大切さなどが、平易な言葉で語られています。

ともすれば目先の点数にこだわり、表面的な勉強に終始してしまいがちな私たちに、「教養をもつこと」、「ものごとの本質を見極めること」の大切さと楽しさを教えてくれる一冊です。

23

手紙屋～螢雪篇

喜多川泰/著

ディスカヴァー・トゥエンティワン



「人を変えることができる本」だと思い、先生や生徒に薦めている作品です。大学受験の話ですが、読後、もっと早く出会っていれば……と言う人が多いため、中学生にもお薦めしています。

進学・勉強で悩む主人公の和花。自分のこと?と思うような同じ悩み。心苦しい言い訳とうまくいかない現実。その悩みを論理的に整理しながら、寄り添い、心にしみる言葉を送る「手紙屋」。この「手紙屋」との出会いで、あなたにもきっと大切なものが届くでしょう。

泣いたあとは、 新しい靴をはこう。

日本ペンクラブ/編

ポプラ社



この本は、逆境の中にいる10代の悩める人へ
おすすめします。

カラダのこと、ココロのこと、学校のこと、
恋愛のこと、家族のこと、お金のこと、進路の
ことについて、44名の作家さんが、自分自身の
経験を交えながら、それぞれ答えてくれる本で
す。現実的すぎる答えもあるかもしれません、
目次を見て気になる見出しのところだけ読んで
みるのもいいと思います。

あなたが歩む人生の旅路に必要な言葉（靴）
に出会えますように。

令和を生きていくときに
考えてほしいこと
心にひびく道徳教科書の物語

学研プラス/編

学研プラス



令和という新たな時代に突入した日本。今こそ、私たちは一度立ち止まって、自分自身を振り返る時間が必要ではないでしょうか。

小・中学校の道徳の授業で使われる教科書から、命のはかなさや重さに泣いてしまう話、人間として生き方を問われる話、アスリートなどの達人たちの生きざまに心震える話など、心に深くひびく作品が収録されています。

読むことで、自分自身と向き合う時間ができ、これから的人生で本当に大切なことは何か気付くことができる一冊です。

この世界の片隅に

こうの史代/著
蒔田陽平/ノベライズ

双葉社



戦時下の広島で生活する主人公・すずさんの日常が描かれた作品です。大好きな絵を描いたり、家族で笑い合ったり、恋をしたり、……。すずさんの生活は、国が戦争をしていたということを除けば、現代の女の子と何も変わりません。

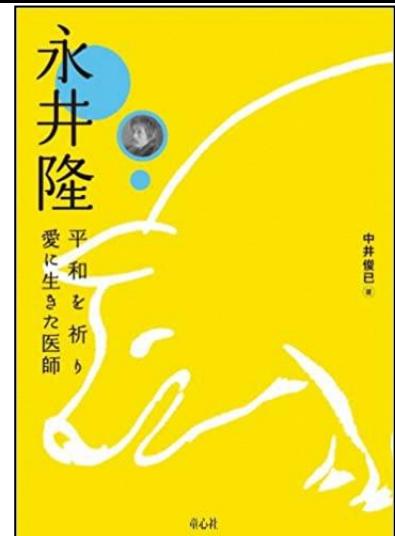
「戦争」という言葉から衝撃的で悲惨な状況を想像することが多いと思いますが、決してそれだけではなかったのだと気付かされます。そして、大切な人が生きていてくれることのありがたさも身にします。ぜひ、中学生という多感な時期に手に取ってほしい作品です。

永井隆

-平和を祈り愛に生きた医師-

中井俊巳/著

童心社



心から平和を祈り、本をとおして戦争の悲惨さを訴え続けた医師の永井隆さんの一生をつづった伝記です。

永井さんは、長崎で医学を学び、自身も白血病を患いながらも、貧しい人を無料で治療し、医師としてたくさんの人々の命を救うために力を尽くしました。また、被爆してからも、「己の如く人を愛せよ」という信念を貫き通し、平和を訴え続けた姿勢は、今でも国を問わず多くの人に尊敬されています。戦争や平和について学ぶ機会に、ぜひ読んでほしいです。

28

14歳で“おっちゃん”と出会ってから、
15年考え方づけてやっと見つけた「働く意味」

川口加奈/著

ダイヤモンド社



川口 加奈

Honored for her work as a volunteer at a local elementary school, she has been involved in various community activities since then.

15年
考え方づけて
やつと見つけた

「1回失敗したら終わり。
おかしくない？」

著者は中学校からの帰り道で、ホームレスの人たちの列に出会います。それから、ボランティアに参加したり、先生に頼み込んで、自主的に全校集会で作文を読んだりして行動し始めます。

決して積極的な性格ではなかったという著者が、いろいろな課題に直面し、試行錯誤して「ホームレス」と「放置自転車」の問題を掛け合わせて起業を目指す様子に、勇気をもらえる一冊です。「働く意味」についても、深く考えさせられます。

ハーネスをはずして 北海道盲導犬協会の老犬ホームのこと

辻 恵子/著

あすなろ書房



みなさんは盲導犬としての役目を終え、引退した盲導犬たちが、どのように過ごしているか知っていますか？

この本は北海道にある盲導犬協会の老犬ホームのお話です。この本の著者、辻恵子さんは、この老犬施設で引退した盲導犬たちの世話をし、250頭近くの犬を看取りました。著者が盲導犬の老犬施設で働くきっかけとなった幼少期の犬とのふれあい、家族とのふれあい、そして老犬施設での犬たちの生活をとおして、老犬介護の仕事の様子もわかる心温まる作品です。

30

ふるさとって呼んでもいいですか 6歳で「移民」になった私の物語

ナディイ/著
山口元一/解説

大月書店



1991年、6歳の時に来日し、以来日本で暮らしているイラン人女性が、自身の日本での日々をつづった作品です。

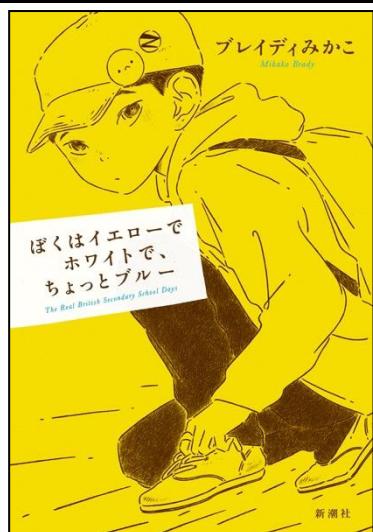
著者は言葉や習慣、制度上の問題など、日本で生きる上で様々な困難に直面しますが、周りの人たちから助けられ、持ち前の前向きさで一つ一つ乗り越えてきました。

お互いの違いを認め合える、誰もが生きやすい社会とは、どのような社会なのでしょうか。この本をきっかけに一緒に考えてみませんか？

ぼくはイエローで ホワイトで、ちょっとブルー

ブレイディみかこ/著

新潮社



本屋大賞2019ノンフィクション本大賞受賞作。

イギリスの南端、ブライトンという街で元銀行員でトラック運転手のアイルランド人の夫と元底辺中学校に通う息子と3人で暮らしている著者。

公立のカトリックの小学校に通い、最終学年では生徒会長まで務め、充実した学校生活を送っていた息子が、元底辺中学校に入学し、生活が一変する。

人種問題、貧困問題、社会問題、世界の縮図のような日常を息子と母親の著者がともに考え悩み乗り越えていく親子の成長物語です。

生き物が大人になるまで 「成長」をめぐる生物学

稻垣栄洋/著

大和書房



カブトムシの大きさは、幼虫のときに食べたエサの量で決まります。アベコベカエルのオタマジャクシは25cmですが、大人になると6cmになります。子どもが大人になるということは、単に体が大きくなることではないのです。オナモミ草は、早く芽を出すせっかちな種となかなか芽を出さないのんびり種の2種類をもっています。

様々な個性、それこそが生きる戦略なのです。農学博士である著者が紹介する多種多様な自然の生き物の成長のかたちは、人間にとって「学ぶこと」や「大人になること」の意味を考えるヒントをくれます。

33

この数学、いったい いつ使うことになるの？

Hal Saunders/著
森園子・猪飼輝子・二宮智子/訳

共立出版



「この数学の内容は、将来どんな場面で使うことがあるのだろう？」授業を聞きながら、そんな疑問をもった経験はありませんか？

この本は、数学が社会のどのような場面で利用され、活用されているのかを具体的に示した問題集です。分数、百分率、体積・容積といった数学の内容を、パイロットや社会福祉士など、様々な職業に結び付け、問題形式で挙げられています。

数学の有用性や重要性、価値を発見するのに最適な一冊です。

ジュニア空想科学読本

★中学生に人気

柳田理科雄/作
藤嶋マル/絵

KADOKAWA



読者の疑問に答える形式で、アニメやゲームのキャラクターたちの極端な行為を考察し、そこから人間や宇宙、エネルギーなど、様々な奥深い世界を見させてくれます。アニメやゲームの世界から科学へと導いてくれる本のシリーズです。

著者は鹿児島県出身の柳田理科雄さん。16巻の冒頭で著者の極端な性格が紹介されていますが、その性格だからこそ誕生した本だと言えるかもしれません。アニメやゲームが好きな人に限らず楽しめる本です。

すごいぞ！はたらく知財 14歳からの知的財産入門

内田朋子・萩原理史・田口壮輔・島林秀行/著
桑野雄一郎/監修

晶文社



「知財」とは、著作物、特許、商標、意匠などの知的財産のことで、他には肖像権、パブリシティ権があります。

日常生活で使っている物や道具には、誰かが苦労して作った物であふれています。

スマートフォンで友達や風景写真を撮影し、簡単だからとコンテンツをコピペした経験はありませんか？その行動が、誰かを嫌な思いにさせているかもしれません。知財にまつわる様々な権利や正しい利用方法を学ぶきっかけになる一冊です。

36

世界を変えた 60 人の偉人たち 新しい時代を拓いたテクノロジー

東京電機大学/編

東京電機大学出版局



世界に影響を与えた様々なテクノロジーに挑んだ60人を紹介する一冊。

それぞれの人物について見開き 2 ページに、功績、名言、スピリッツ、エピソード、関連書籍がイラストつきで簡潔にまとめられています。

ライト兄弟やビル・ゲイツ、日本人では松下幸之助、「特撮の神さま」円谷英二も登場します。

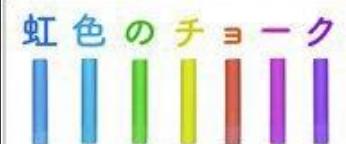
彼らからテクノロジーだけでなく、ものの見方や考え方を学びましょう。

虹色のチョーク

働く幸せを実現した町工場の奇跡

小松成美/著

幻冬舎



働く幸せを実現した町工場の奇跡

Narumi Komatsu

小松成美

この本に登場する町工場は、チョーク製造会社・日本理化学工業株式会社です。この工場で製造されるダストレスチョークは、業界シェア1位を誇ります。社員の7割が知的障がい者で、「日本でいちばん大切にしたい会社」として全国から注目を集めています。

この本には、工場の社長や社員、さらには、ふだん語られることの少ない障がい者のご家族へのインタビューが掲載されています。

「働く幸せ」について考えさせられる一冊です。

38

捨てられる食べものたち 食品ロス問題がわかる本

井出留美/著

旬報社



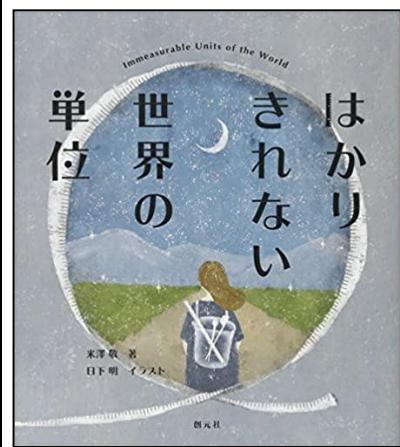
「世界では毎年、生産される食料の3分の1が捨てられている」、「日本の子どもは給食を年間7キロ食べ残している」。今一度、食の「もったいない」に意識を向けるのにお薦めな一冊。

食品ロス問題ジャーナリストが、食品ロスの現状、世界と日本の食料事情などをイラスト付きで分かりやすく解説します。食品ロスは、誰にとっても身近な問題であり、環境的にも経済的にも大きな影響を社会に与えています。食品ロスを減らすにはどうしたらいいか、一緒に考えてみましょう。

はかりきれない 世界の単位

米澤敬/著
日下明/イラスト

創元社



ものを測定するときに用いる様々な単位。みなさんは「トラサレーヌ」や「カツツェンシュ プルング」といった単位があるのを知っていますか？

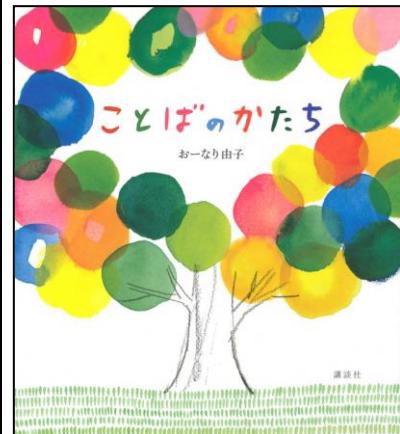
この本では、世界中の聞きなれない単位や、近代化とともに使われなくなった、人間味あふれるちょっとおかしな単位50をイラストとともに紹介しています。

知らない単位を使ってみると、世界の見え方も変わってくるかもしれません。

ことばのかたち

おーなり由子/作

講談社



私たちは主にことばでコミュニケーションをとっていますが、そのことばで心が温かくなったり、励まされたり、あるいは悲しくなったり、傷ついたりします。

もし、ことばが目に見えたなら、どんな形や色をしているでしょう。そして、あなたはどういうことばを伝えたいですか。どういうことばを受け取りたいですか。

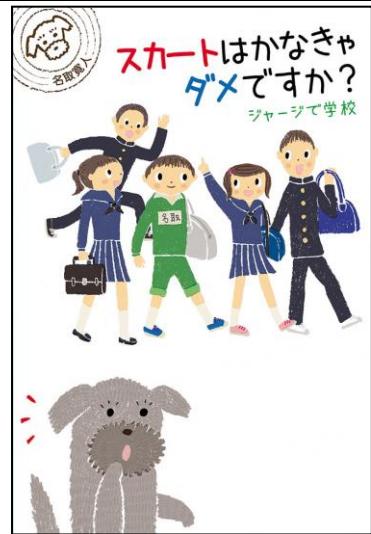
そんな想像をふくらませて、ことばの真意や深さを感じさせてくれる本です。

41

スカートはかなきゃダメですか?

名取寛人/著
マット和子/絵

理論社



世界的に有名な男性だけのバレエ団「トロカデロ・デ・モンテカルロバレエ団」で活躍した唯一の日本人ダンサー。それがこの本の著者、名取寛人。実は、生まれたときは女性だったのです。

スカートが嫌でジャージで通っていた中学・高校時代や、男性ダンサーとして活躍し、手術を受けて戸籍を男性に変えたことなど、夢を叶えるまでのサクセストーリー。

自分らしく生きることの大切さを教えてくれる作品です。

42

パラアスリート

山田清機/著

PHP研究所



いよいよ東京パラリンピック2020が開催されます。この本には、東京パラリンピック出場を目指す9人の選手が登場します。

パラアスリートたちがどんなに努力を重ねているのか、また、自分自身の障がいと向き合い、どのようにスポーツを楽しんでいるのかが語られています。

この国でパラリンピックが開催される今だからこそ、多くの人に読んでもらいたい一冊です。

43

ことばハンター 国語辞典はこうつくる

飯間浩明/著

ポプラ社



「三省堂国語辞典」の編集委員である著者が、国語辞典はどうやって作られているのかを教えてくれる本。

国語辞典は、昔からある言葉の意味を載せるだけでなく、新しい言葉や、昔からある言葉の新しい使い方を説明するのも大きな役目です。国語辞典に載せるべき新しい日本語を求めて町を歩き、アニメを鑑賞し、新聞を読み……ありとあらゆる言葉を集めます。

言葉の意味なんてインターネットで検索するから大丈夫……そう思っている人も、この本を読んだら、国語辞典の価値に気が付くはずです。

44

翻訳できない世界のことば

エラ・フランシス・サンダース/著
前田まゆみ/訳

創元社



外国語の中には、他の国のことばでは、そのニュアンスをうまく表現できない、翻訳者泣かせのことばが存在します。この本では、そんな「翻訳できないことば」を世界中から集め、イラストを添えて解説しています。

言葉の背景にある文化や歴史についても楽しく学べる一冊です。

「世界には素敵な言葉がたくさんある」、「日本語も美しい」そう気付かせてくれる一冊です。

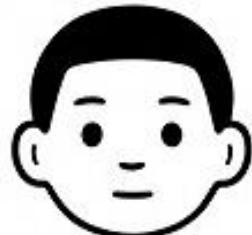
45

へいわとせんそう

たにかわしゅんたろう/ぶん
Noritake/え

ブロンズ新社

へいわとせんそう
たにかわしゅんたろう ぶん Noritake え



「『戦争』の反対言葉は何？」と聞くと、きっと「平和」と答える人がほとんどでしょう。

この本は、ページをめくると左に「へいわ」なとき、右に「せんそう」のときの状態を見比べられるように描かれています。

ところが、後半から「あれ？」と思うようなことが起きます。「せんそう」の絵と、「へいわ」の絵が同じなのです。それは一体なぜでしょう。

だれにとっても優しい、シンプルな表現で、絵本の伝えたいことが心に残ります。

鹿児島あるある

清水照美/著
瀬川淳/画

T O ブックス



「道に迷っても観覧車に向かって歩けば鹿児島中央駅に着く」、「桜島の火山灰を詰めた缶詰がある」など、鹿児島に住んでいる人なら、「あるある！」と共に感するものから、県民も驚く鹿児島の不思議など、他の都道府県にはない鹿児島の魅力がたっぷりと詰まった本です。

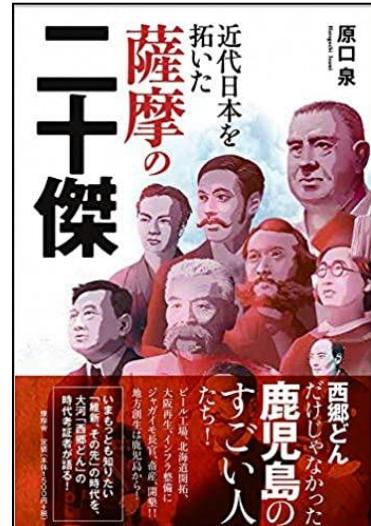
文化・気候・言葉などの6つに分けて紹介されていて、イラストと一緒に256のあるあるが挙げられています。

クスリと笑えて、郷土愛が深まること間違いなしの一冊です。

近代日本を拓いた 薩摩の二十傑

原口泉/著
大寺聰/イラスト

燐燐舎



鹿児島の偉人と言えば、よく西郷隆盛や大久保利通が挙げられますが、あなたは他にどんな人物を知っていますか。この本は、日本の発展に大きく貢献した、鹿児島のすごい人を20人紹介しています。

日本初のビール工場を立ち上げた村橋久成、大阪商工会議所初代会頭になった五代友厚など、彼らの活躍があったからこそ、今の日本があるのです。

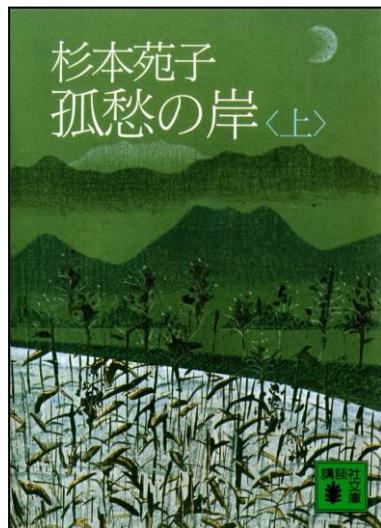
彼らの考え方や行動力は、これから未来を切り拓いていくみなさんに、多くのことを教えてくれるでしょう。

48

孤愁の岸

杉本苑子/著

講談社



薩摩藩が江戸幕府に命じられた、木曽川、長良川、揖斐川の治水工事を題材にして書かれた小説です。

宝暦治水については、知識がある人も多いと思いますが、平田韌負をはじめとする薩摩義士の苦悩や覚悟など、小説として書かれていることで、伝わりやすく、胸を打たれる場面も多くあります。

数々の難題を抱えながらも、偉業を成し遂げた先人への理解が深まるのではないでしょうか。

写真でつづる アマミノクロウサギの暮らしぶり

勝廣光/写真・文

南方新社



アマミノクロウサギは、奄美大島と徳之島に固有種として生息する、日本の特別天然記念物です。

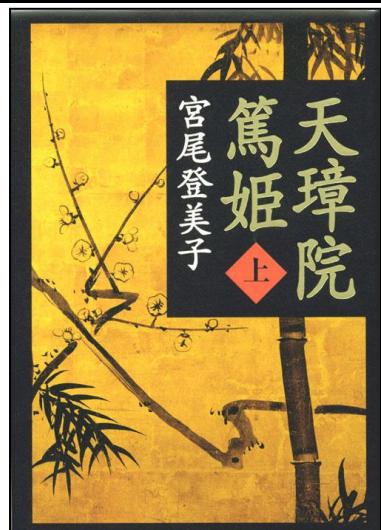
この本では、夜行性のためなかなか生態がつかめなかったアマミノクロウサギの暮らしぶりを、双子の子ウサギをとおして紹介しています。例えば、生後約40日まで母ウサギは、授乳が終わるたびに繁殖巣穴を土でふさいだり、父ウサギも育児をしたりする様子など……。初めて撮影に成功した写真も多数収められています。

また、奄美諸島で見ることができる貴重な生き物も紹介されています。さあ、アマミノクロウサギに会いに行きましょう。

天璋院篤姫

宮尾登美子/著

講談社



この作品は2008年に宮崎あおい主演NHK大河ドラマ「篤姫」の原作となりました。

薩摩島津家の分家に生まれた姫は、18歳で藩主島津斉彬の養女となり、13代将軍家定の正室として将軍家に嫁ぎます。

結婚後2年とたたずして若い未亡人「天璋院」となった篤姫は、大奥総帥として、14代将軍家茂の養母として、家茂の御台所となつた皇女和宮内親王の姑として、尊王攘夷の時勢の中で衰退していく幕府のために力を尽くします。無血開城に一役買ったその凜とした生き方に、時を忘れて夢中になれる作品です。

【読書通帳】～読んだ本の記録～

本を読んだら、記録をするようにしましょう！
本のおもしろさを★の数で（☆をぬって）表しましょう。



| | 書名 | 読み終わった日 | ★の数 |
|----|--------------------------------------|---------|------|
| 1 | 中村桂子コレクション いのち愛づる生命誌V あそぶ 12歳の生命誌 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 2 | あのころはフリードリヒがいた | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 3 | かがみの孤城 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 4 | 君が夏を走らせる | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 5 | 君だけのシネマ | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 6 | 逆ソクラテス | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 7 | 獣の奏者 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 8 | コイコワレ | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 9 | 「54字の物語」シリーズ | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 10 | 「5分後に意外な結末」シリーズ | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 11 | 14歳、明日の時間割 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 12 | スペらない同盟 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 13 | ただいま神様当番 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 14 | 泣くな研修医 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 15 | ナミヤ雑貨店の奇蹟 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 16 | 僕には世界がふたつある | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 17 | 窓 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 18 | moja | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 19 | よろこびの歌 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 20 | 小説 弱虫ペダル | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 21 | Wonder ワンダー | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 22 | なんのために学ぶのか | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 23 | 「手紙屋」～螢雪篇 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 24 | 泣いたあとは、新しい靴をはこう。 | 年 月 日 | ★★★☆ |
| 25 | 令和を生きていくときに考えてほしいこと 心にひびく道徳教科書の物語 | 年 月 日 | ★★★☆ |

「読書通帳」について

鹿児島市立図書館のホームページから、読んだ本の記録をつける「読書通帳」をダウンロードすることができます。ぜひ、活用してください。

| | 書名 | 読み終わった日 | ★の数 |
|----|---|---------|------|
| 26 | この世界の片隅に | 年月日 | ★★★☆ |
| 27 | 永井隆 一平和を祈り愛に生きた医師- | 年月日 | ★★★☆ |
| 28 | 14歳で“おっちゃん”と出会ってから、15年考えつづけてやっと見つけた「働く意味」 | 年月日 | ★★★☆ |
| 29 | ハーネスをはずして 北海道盲導犬協会の老犬ホームのこと | 年月日 | ★★★☆ |
| 30 | ふるさとって呼んでもいいですか 6歳で「移民」になった私の物語 | 年月日 | ★★★☆ |
| 31 | ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー | 年月日 | ★★★☆ |
| 32 | 生き物が大人になるまで 「成長」をめぐる生物学 | 年月日 | ★★★☆ |
| 33 | この数学、いったいいつ使うことになるの? | 年月日 | ★★★☆ |
| 34 | ★ジュニア空想科学読本 | 年月日 | ★★★☆ |
| 35 | すごいぞ! はたらく知財 14歳からの知的財産入門 | 年月日 | ★★★☆ |
| 36 | 世界を変えた60人の偉人たち 新しい時代を拓いたテクノロジー | 年月日 | ★★★☆ |
| 37 | 虹色のチョーク 働く幸せを実現した町工場の奇跡 | 年月日 | ★★★☆ |
| 38 | 捨てられる食べものたち 食品ロス問題がわかる本 | 年月日 | ★★★☆ |
| 39 | はかりきれない世界の単位 | 年月日 | ★★★☆ |
| 40 | ことばのかたち | 年月日 | ★★★☆ |
| 41 | スカートはかなきやダメですか? | 年月日 | ★★★☆ |
| 42 | パラアスリート | 年月日 | ★★★☆ |
| 43 | ことばハンター 国語辞典はこうつくる | 年月日 | ★★★☆ |
| 44 | 翻訳できない世界のことば | 年月日 | ★★★☆ |
| 45 | へいわとせんそう | 年月日 | ★★★☆ |
| 46 | 鹿児島あるある | 年月日 | ★★★☆ |
| 47 | 近代日本を拓いた薩摩の二十傑 | 年月日 | ★★★☆ |
| 48 | 孤愁の岸 | 年月日 | ★★★☆ |
| 49 | 写真でつづる アマミノクロウサギの暮らしぶり | 年月日 | ★★★☆ |
| 50 | 天璋院篤姫 | 年月日 | ★★★☆ |

《原稿執筆》

鹿児島市の中学校の先生方
鹿児島市立図書館職員

『中学生にすすめる 50 冊』

令和 3 年 3 月発行

鹿児島市立図書館

〒890-0063 鹿児島市鴨池二丁目 31-18

T E L 099-250-8500

F A X 099-250-7157